



(全国社会福祉協議会のマークです。)

社協だより

平成27年4月

第139号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104)

百歳バンザイ!!

～3月・4月にそれぞれ満100歳を迎えられたお三人の方々をご紹介します～



佐々木 ヒフミさん

3月6日(金)、満100歳の誕生日を迎えられた佐々木ヒフミさんのお祝いにやすらぎ荘へ訪問しました。当日、ご家族の方もお祝いに来られ、三上社協会長よりお祝いの詞を読み上げ贈呈させていただきました。この記念の日のため、おめかした洋服で大変元気そうなヒフミさん、顔の色艶も大変よく、ますますお元気でお過ごしください。

田平 ^{もみえ} 紅枝さん

3月18日(水)、満100歳のお祝いに因原の田平様宅へお祝いに訪問しました。

紅枝さんは寝たきりではありますが、お顔の表情が大変豊かで、とても喜んでおられました。ご家族の方の献身的な介護でこの日を迎えられた紅枝さん、これからもお元気でお過ごしください。



朝日 トミエさん

桜の花びらが道路に舞う4月8日(水)、矢谷の朝日様宅へ100歳のお祝いに訪問しました。矢谷に嫁いで83年、戦前・戦後を生きてこられ、この日めでたく100歳を迎えられました。「この矢谷で100年は過ごしたい」と、まだまだお元気なトミエさんでした。



基本方針

予算について

平成27年4月より施行される生活困窮者自立支援法は、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を目的として、生活困窮者に対する自立相談支援事業の実施、住宅確保給付金その他の支援を行うため、所要の措置を講じたものであります。他市町村では社会福祉協議会がこの事業を受託し行うところもありますが、当町においては行政の地域包括支援センターで対応することになっております。当社会福祉協議会としては、行政と連絡を取りながら支援してまいりたいと考えております。

さて、住民が求める社会福祉協議会に対するニーズは、年々高度化・多様化してきており、その上より質の高いサービスの提供が求められています。このような中、社会福祉法では福祉サービスを利用者本位の制度に改めるとともに、地域福祉計画の策定等を内容とした「総合的な地域福祉の推進」を制度改革の大きな目標として掲げています。加えて「地域における社会福祉（地域福祉）の推進を図ること」が明記されています。このことを踏まえ、平成27年度においても「川本町地域福祉計画」（川本町策定）に沿った「川本町社会福祉協議会地域福祉活動・社協強化計画（以下「川本町社会福祉協議会地域福祉活動計画」（平成22年9月策定）に基づき、きめ細やかな福祉サービスの提供に努めてまいります。

また、川本町社会福祉協議会は、「川本町第5次総合計画」及び「川本町地域包括支援センター」の計画により、地域福祉型社会の構築に向けての主導的な役割が求められております。その柱の一つが利用者本位の福祉サービスの適切な利用支援です。特に判断能力の不十分な方が福祉サービスの利用や日常的な事柄（預貯金の引き出しや支払い等）を行う場合の支援については、日常生活自立支援事業の周知・定着も必要ですが、民生児童委員・福祉活動協力員などのサポートによる地域の取り組みも極めて大切な要素になると考えます。

昨今、ミニデイサービスなどの取り組みを通して地域住民のボランティアに対する関心が高まる中で、このような活動や団体を積極的に支援することにより、介護予防や生活・子育て支援等につなげたいと考えております。いずれにしても、平成27年度も社会福祉協議会の存在意義をより高めるため、各種サービスの品質向上を図るとともに、昨今10月より開設しましたホームページを活用し、広報活動等を強力に進め、更なる利用支援を図ってまいります。

重点目標及び主な事業内容

(一) 地域福祉活動への住民参加の促進

① 小地域福祉活動の推進

- ・人材の養成（福祉講演会の開催、老人クラブ活動等）
- ・活動拠点の確保（すこやかセンター、悠湯プラザの活用）
- ・社協としての支援体制（定期的な見守り活動等）

② ボランティア基盤の強化

- ・ボランティアセンターの基盤強化（ボランティア団体との連絡調整・研修会等）

③ 福祉教育の推進

- ・学校及び地域における福祉教育の推進・連携

④ 当事者の会の組織化・支援活動の推進

- ・ひとり暮らしの会等

(二) 地域福祉関係機関・団体とのネットワーク化と連携と協働体制

- ・地域福祉関係機関・団体間のネットワーク体制の確立

(三) 総合相談、情報提供体制及びサービス利用者支援体制の整備

① 総合相談・情報提供体制の整備

- ・社協における総合相談の窓口（総合相談等）
- ・他機関・団体が行う法律相談（無料相談）等の情報提供
- ・3ヶ月に1回程度の「社協だより」の発行

② 福祉サービス利用者支援体制の整備

- ・日常生活自立支援事業（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かりサービス）

③ 福祉サービスの質の向上

- ・研修会等への積極的な参加
- ・個人情報保護

(四) 在宅福祉サービスの開発・推進機能の強化

① 介護予防受託事業

- ・介護予防教室（介護講習会、転倒骨折予防教室等）
- ・高齢者食生活改善事業（簡単料理教室・男の簡単料理教室）
- ・介護予防生活支援事業（介護予防拠点施設悠湯プラザ通所）
- ・ふれあいサロン（ミニデイサービス）

平成27年度 川本町社会福祉協議会

事業計画並びに

・家族介護支援事業

② 生活支援事業

- ・福祉用具の貸与（ベッド、車いす等）
- ・見守り安心ネットワーク（年5回の一斉訪問等）
- ・生活福祉資金貸付事務取扱
- ・生活資金、葬儀資金等の貸し付け事業

③ 障がい者福祉支援の推進

- ・歳末配分事業の実施

・川本町障がい者福祉協会への活動支援

(五) 児童健全育成

① 子育て支援の推進

- ・社協子ども祭りの開催
- ・小学校入学祝い品贈呈
- ・子育てサロン（愛称：ひだまりサロン）の開設

② 子育てサポートセンター受託事業

- ・施設の開放（在宅児家庭の遊び場、小学生の居場所等）
- ・体験活動の開催（在宅児家庭の親子活動、小学生のキッズクラブ等）

・情報提供（子育てに関する情報の提供）

(六) 団体事務局等

- ・川本町民生児童委員協議会事務局
- ・川本町老人クラブ連合会事務局
- ・川本町人材センター事務局
- ・川本町ボランティア会事務局
- ・島根県共同募金会川本町共同募金委員会
- ・日赤川本町分区分

・ヘルプひまわり会への活動支援

(七) 川本町社会福祉協議会の発展強化

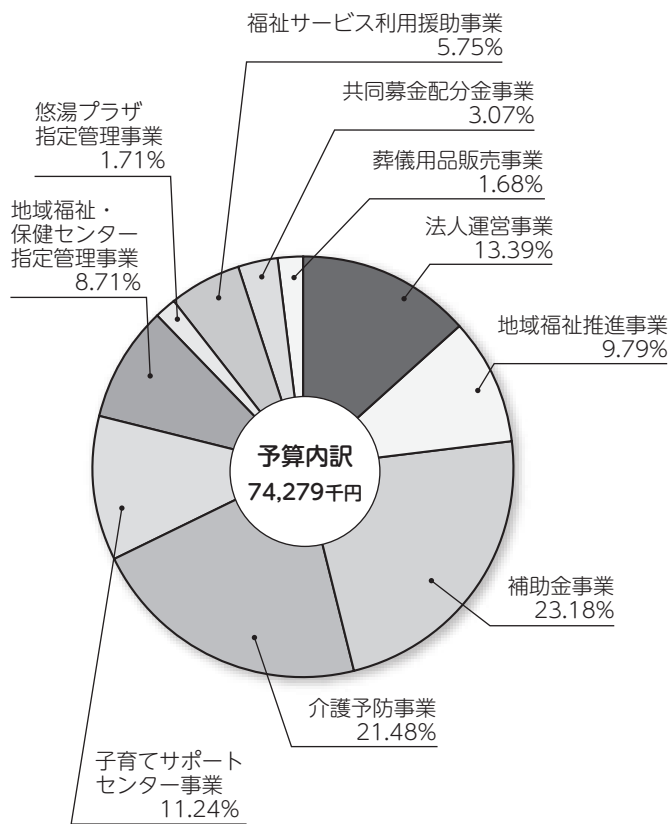
- ・理事会、評議員会の開催
- ・会員制度の充実
- ・サービス評価と情報開示の推進
- ・財政基盤の強化

社協会計予算

予算内訳

(単位：千円)

区分	予算額	説明
法人運営事業	9,944	各種会議、リース料、電話代 他
地域福祉推進事業	7,273	生活資金・葬儀資金等貸付、生活福祉資金貸付
補助金事業	17,215	補助事業
介護予防事業	15,953	ミニデイ事業、悠湯プラザ通所事業 他
子育てサポートセンター事業	8,348	在宅児家庭事業、放課後居場所事業 他
地域福祉・保健センター指定管理事業	6,468	各種保守料、水道光熱費 他
悠湯プラザ指定管理事業	1,274	各種保守料、水道光熱費 他
福祉サービス利用援助事業	4,274	日常生活自立支援事業
共同募金配分金事業	2,279	社会福祉事業、歳末配分事業
葬儀用品販売事業	1,251	
合計	74,279	



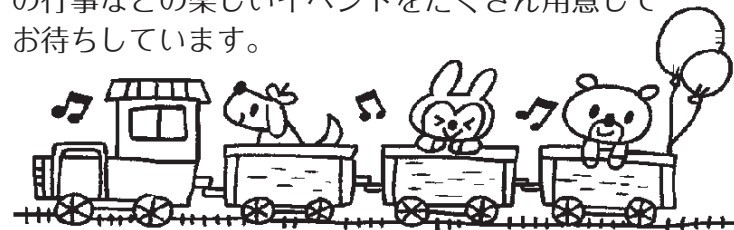


新年度スタートします!

いいお顔の広場

川本町子育てサポートセンター『いいお顔のひろば』は、未就園のお子さんと保護者の方を対象とした親子のふれあい・交流・くつろぎの場です。「子どもの遊び場がほしい」「子育ての仲間作りがしたい」など……。子育て真っ只中の保護者の皆さん!! お子さんと一緒に外へ出てみられませんか?

親子やお友達と自由に遊べるスペースや、季節の行事などの楽しいイベントをたくさん用意してお待ちしています。



♪子どもの居場所♪

すこやかセンター2階を開放し、地域の方々（サポーター）が見守りをする中で子ども達が集い、異年齢が交流できる場所です。

☆キッズ☆クラブ☆

★小学生を対象にした、運動・工作・遊び・クッキングなどの体験活動をしています。

★地域の方を講師にお招きし、達人の技を伝授してもらいます～!

キッズ☆アトリエ

自然物を使って、デコレーションを楽しもう!



講師：樋口 千代子 先生

キッズ☆スタジアム

昔遊びや、記録に挑戦しよう!



講師：横田 初幸 先生



キッズ☆キッチン

自分で、おやつを作ってみよう～!



講師：三上 公子 先生
川本町食生活改善推進協議会
会員の皆様

キッズ☆トレーニング

体幹トレーニングで、運動能力アップ!



講師：宇山 民代 先生

健康講習会を開催しました

「口腔ケアの必要性について」

平成27年1月21日（水）、すこやかセンターにおいて、「健康講習会」を開催しました。講師は、社会医療法人仁寿会 加藤病院の歯科衛生士さんから「口腔ケアの必要性」について、講義と実技指導をしていただきました。

口腔は、生命維持にとって重要な働きを持つ器官であることは無論、質の高い生活を送る上でも重要な役割もあります。

正しい知識を身に付け、口から美味しく食事を摂り、すこやかな毎日を過ごしたいものです。



悠々大学

平成26年度、終了しました

平成26年度の悠々大学も、無事2月で閉校式を迎えました。たくさんの方々と楽しく真剣に学びました。しかし、まだまだ終わりではありません。これから勉強です。たくさんの方の知識を得て、皆さんの人生の糧にしたいだけだと思います。



第1回「救急法講座」
講師：日赤島根県支部（2名）



第2回「歴史探訪」
久喜銀山（邑南町）



第3回「トールペイント」
講師：内藤 恵美子 氏



第4回「健康づくり講演会」
講師：NPO法人 しまねコープス 代表理事 溝部 俊也 氏



第5回「体験学習」
カローリング



第6回「施設見学」
大久野島（広島市）



第7回「そば打ち体験」
講師：高山そば道場



第8回「世代間交流」
長〜い巻かずし作り



第9回「スイーツ作り」
講師：横平 留美子 氏



第10回「認知症講演会」
講師：島根県立大学 副学長 山下 一也 氏

